



笑顔いっぱい かがやく入谷っ子

子供を見守る温かな姿勢

子供たちのもつ力を信じ、成長を温かく見守る…このことは、子供たちのことについて入谷小学校の教職員と話をする中で私がよく感じることです。

運動会の練習を積み重ね、子供たちがどれだけ素晴らしい姿を見せているのか、熱く語る教職員。「子供たち、すごい。運動会では泣いてしまうかもしれない。」と子供たちの姿を思い浮かべながら温かな眼差しで話をしています。様子を見に体育館へ行くと、どの子供もみんな真剣な表情。指先にまで気持ちを入れて演技する姿に思わず見入ってしまいました。練習が終わり、職員室に戻ってくると、「子供たち、かっこよくないですか。」と、嬉しそうに子供の力を認めている教職員の姿を見て、私の方まで熱い思いがこみ上げてきました。子供たちの持つ力は本当に素晴らしいとも思いますが、子供たちを思う気持ちが子供たちには伝わっているんだろうと考えています。

また、運動会練習に参加できないように見えている子供たちも、そのように見えているだけで、実は、音楽を聴いたり、友達の動きをよく見たりしているのだということ伝えてくれた教職員もいました。その教職員は、子供の成長は、一人一人のペースがあり、せかすことなく、子供が動き出すまで待つことが大切なことであると話をしてくれました。子供は、自分で納得して動き出す時がある…それを待てるようになることが私たち大人の課題なのかもしれま

せん。

あなたは「ごたいせつ」なのですよ
「ごたいせつ」。

それは人間の一人ひとりが
大切な一人であることを表すメッセージ。
大切にされて初めて
人は自分の価値に目覚めるのです。

渡辺 和子：『ほんとうに大切なこと』

子供たち一人一人を大切に思い、言葉かけをしたり成長を見守ったりして、子供たちと向き合っていきたいと思います。

運動会スローガン

各クラスが考えてきたスローガンやキーワードを参考にして、児童会の人たちが、A案とB案の2つの案にまとめてくれました。

A案：「赤白どちらも笑顔に溢れ、認め合える運動会」

B案：「全カって楽しい！心を燃やせ！運動会」

時間をかけてまとめてくれたとのことですが、素晴らしいのは、それぞれの案に込められた思いや気持ちです。紹介します。

A案 みんなが笑顔に溢れ、赤白どちらも認め合って、たたえあえる運動会にしたいという思い。

B案 一人一人が熱い心を持ち、一生懸命に取り組み、がんばることで、やりがいのある運動会にできるという気持ち。

各クラスでどちらにするか決めて、投票していく流れです。どちらが選ばれても、スローガンに込められた思いや気持ちを考えると、いい運動会になると思いました。